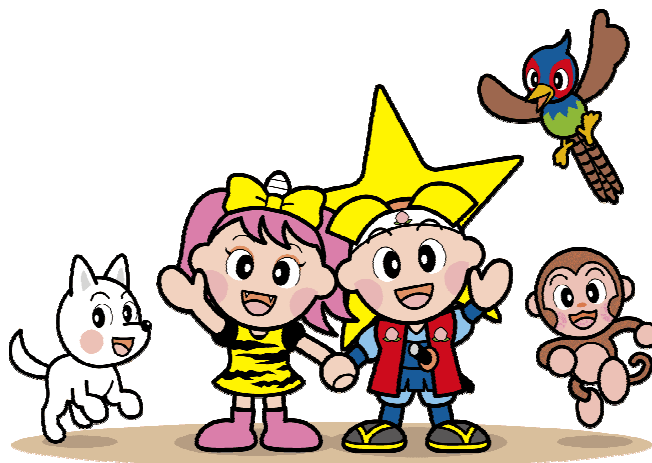


平成27年度
岡山県学力・学習状況調査

調査問題を活用した授業改善のポイント



岡山県教育庁義務教育課

社 会



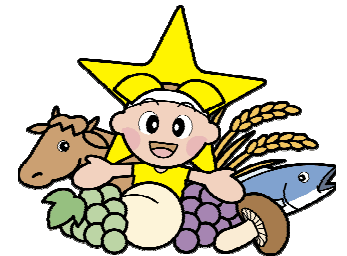
授業改善のポイント

○社会科における言語活動の充実

- ・複数の資料から情報を取り出して書く。
- ・必要な情報を判断し、比較、関連付けたことを総合して書く。
- ・自分の判断した結果を基に、他者に対して表現する。

○基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着

○小中のつながりを意識して



2

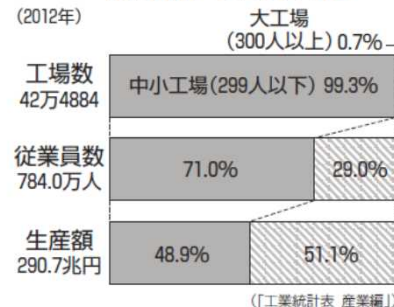
言語活動の充実のために

問題 4 (3)

< 出題のねらい >

資料から、大工場と中小工場の特色を読み取り、表現することができるかどうかをみる。

資料1 全国の従業員数別工場数・従業員数・生産額の割合
(2012年)



【つよしさんのまとめ】

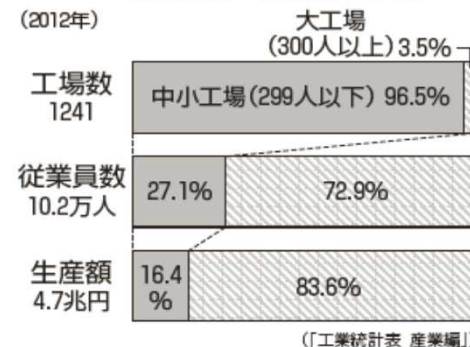
- ①全国では、工場数の99.3%は中小工場であり、従業員数も大工場より多い。
- ②全国の生産額は、中小工場より大工場のほうが多い。

これらのことから、全国の中小工場は、工場数が多く従業員数も多いが、生産額は大工場より少ないことがわかりました。

まとめを例示

必要な「情報の取り出し、比較・関連付け・総合」しながら説明できていますか？

資料2 豊田市の従業員数別工場数・従業員数・生産額の割合
(2012年)



【ただしさんのまとめ】

- ①豊田市では、工場数の96.5%は中小工場だが、従業員数は大工場のほうが多い。
- ②豊田市の生産額は、中小工場より大工場のほうが多い。

< 正答例 > 豊田市の大工場は、工場数が少ないが、従業員数と生産額は中小工場より多いことが分かりました。

3

問題

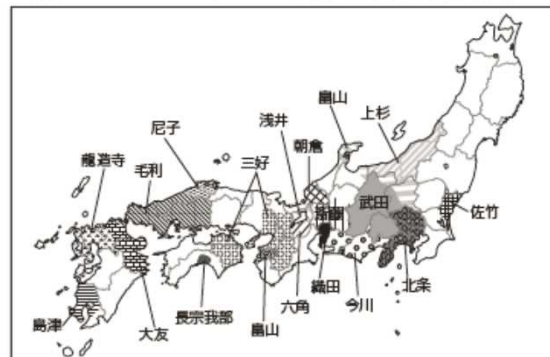
5

(1)

5

まもるさんとひろみさんのクラスでは、戦国時代の人物を1人選び、その人物に関するテーマを決めて調べ学習をしました。あとの問いに答えなさい。

資料1 1560年ごろの戦国大名の勢力図



- (1) まもるさんは、織田信長を選び、調べるテーマを決めるために、当時の勢力図を用意し、それぞれの資料から次のように考えました。

まもるさんの考えと資料の組み合わせとして正しいものを、あとの1から4までのの中から1つ選んで、その番号を書きなさい。

【考え①】

現在の愛知県のあたりだけを領土とする小さな戦国大名だ。

【考え②】

日本で、一番大きな領土をもつ戦国大名だ。

【考え③】

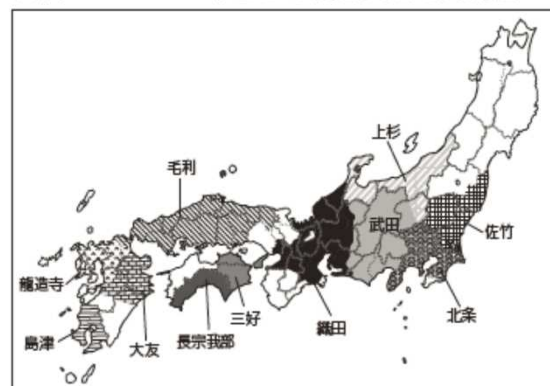
現在の京都府の一部も領土とし、武田氏に負けにくいぐらいの大きな領土をもつ戦国大名だ。



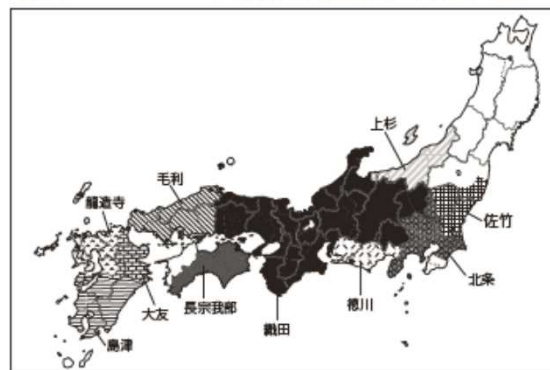
【まもるさんのテーマ】

なぜ、織田信長は、領土を広げることができたのだろう。

資料2 1575年ごろの戦国大名の勢力図



資料3 1580年ごろの戦国大名の勢力図



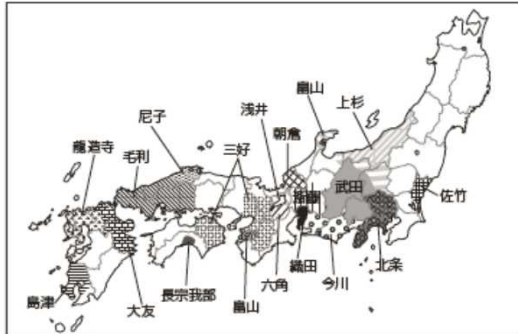
< 出題のねらい >

複数の資料を基に、戦国時代の勢力の移り変わりや変化について、具体的な状況を気付いているかどうかをみる。

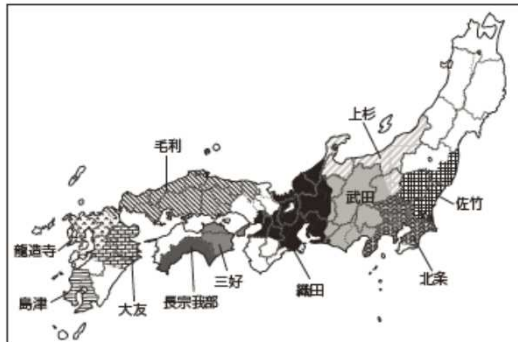
資料から分かること・気付くこと・思ったことを見つけて話し合しましょう。



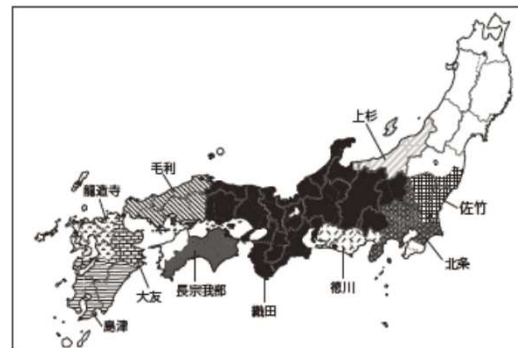
資料1 1560年ごろの戦国大名の勢力図



資料2 1575年ごろの戦国大名の勢力図



資料3 1580年ごろの戦国大名の勢力図



たくさんの戦国大名がいる。

織田氏は、ずいぶん小さな戦国大名だ。

毛利氏や武田氏が広い領土を持っている。

織田氏の領土が一番大きい。

東北地方は、戦国大名があまりいないようだ。

資料からできるだけ多くの情報を取り出す経験を！



複数の資料を関連させて、時代とともに領土が拡大、縮小する様子や、支配者が変化する様子をまとめる。



情報の断片

なぜ、織田氏が
急激に領土を
拡大したのだろ
うか？

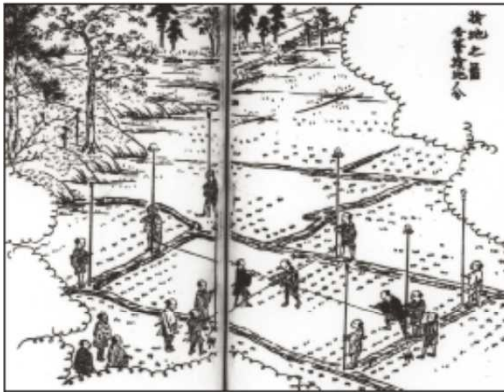
1560年頃の織田氏は、愛知県
のあたりだけを領土とする小さな戦国大名だったが、一番大きな領土をもっている。

戦国大名がたくさんいたが、だんだん少なくなっている。

情報の比較・関連付け・総合

6

問題 5 (4)



全国でばらばらだったますの大きさやものさしの長さを統一して、田畑の収穫高や面積を調べました。



田畑を耕す農民の名前を検地帳に登録させることで、田畑の持ち主をはっきりさせました。

< 出題のねらい >

複数の資料から、内容を読み取り、検地を行った目的について、分かったことを表現できるかどうかをみる。

検地や刀狩の資料から豊臣秀吉の政策の意図を考える学習など

学習指導要領解説 P79
【2 内容 才】 指導例より

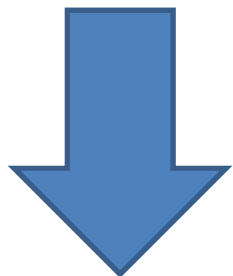
< 正答例 > (豊臣秀吉が検地を行った目的は、)農民から年貢を確実に徴収できるようにするため(です。)

7

言語活動の充実のために

資料から情報を取り出す

情報の比較・関連付け・総合



再構成
する学習



☆考えたことを自分の言葉でまとめ、伝え合うことにより、お互いの考えを深めていく学習の充実

中央教育審議会答申 平成20年1月より

児童生徒が、自分の考えをもつために、思考・表現の手がかりになるものを示しましょう。



児童の考えの例

織田氏は、周辺の戦国大名と比べても、領土が少ないほうだ。

比較

- ～と～は同じである
- 違う点は～である
- ～と比べて
- ～と同じで

資料2と資料3を見ると、武田氏の領土がなくなり、徳川氏の領土があるのは、なぜなのだろうか。

関連付け

- 「～であるのは～だからである
- ～と～は違うことから～と考えられる
- ～と～は～という点で共通している。

小さな戦国大名だった織田氏が、領土を短い期間で拡大したのはなぜなのだろう。

総合

- したがって～と考える
- ～にとって～は大切なことである
- ～と～は深い関わりがある
- ～と～をまとめると

自分のことばでまとめる

話形例

言語活動の充実のために

考えたことを自分の言葉でまとめ伝え合うことにより、お互いの考えを深めていく学習の充実

丁寧な資料の読み方の指導も必要

資料等の量的・質的充実

- グラフ(資料)のタイトルは何か。
- 出典は何か。
- 縦軸・横軸は何を表しているか。
- 単位は何か。
- 全体的にどのように変化しているか。
- 変化はどこが大きく、どこが小さいか。
- グラフ(資料)からこれからの変化を予想できるか。

考える視点の提示が大切

考えたことを自分の言葉でまとめる

キーワードの活用

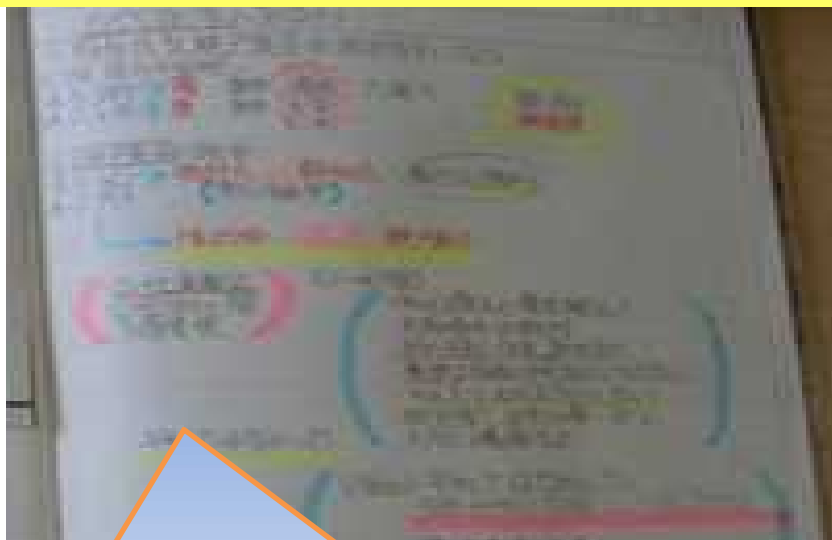
冒頭部分を指定

話形例



10 言語活動の充実のために

学習した言葉だけでなく、自分の考えも書いているノート



学年当初は特に丁寧な指導が必要

学習した言葉がよく見える掲示



授業で利用した掲示物を利用

学習形態の工夫を！

個人で



ペアで

グループで



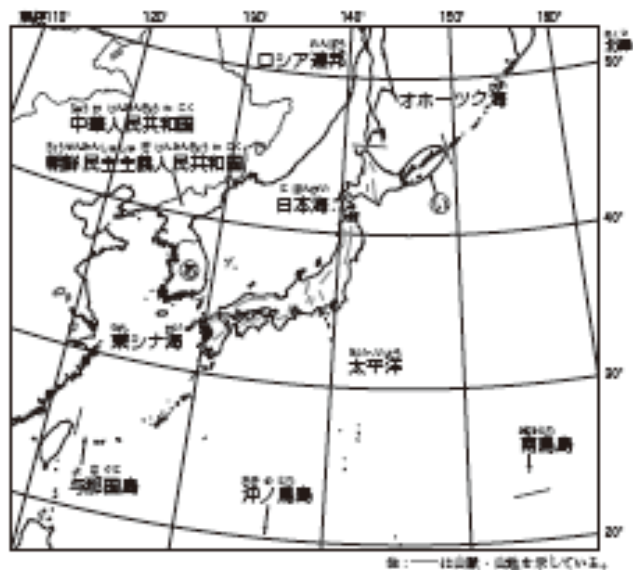
授業5(ファイブ)②

全体で

11

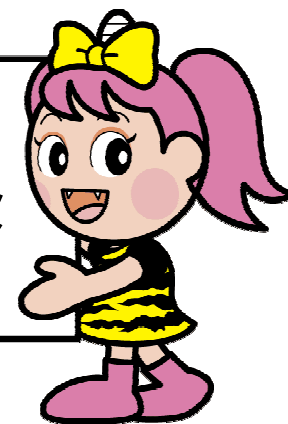
基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着

地図など活用の第一歩



地図や地球儀、資料などを活用して位置関係を調べる

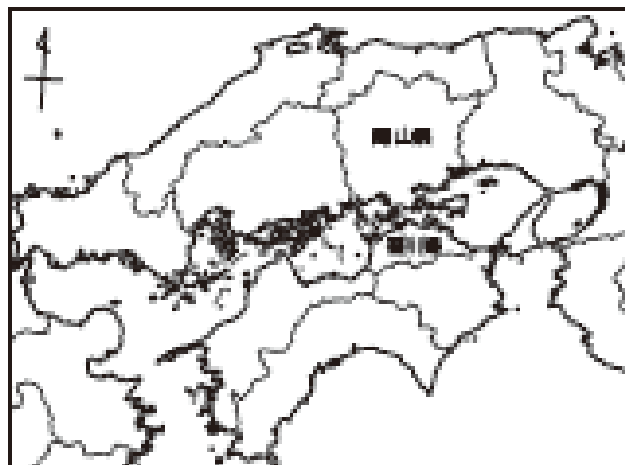
使うことでより確かな定着を



世界の主な大陸と海洋、主な国の市と名称位置を確認

掛図
地球儀

地図を使って都道府県名を確認



・主な大陸と海洋、日本と文化や経済でつながりの強い国、都道府県名など、6年終了までに再確認を！

小中のつながいを意識して

小学校・中学校学習指導要領解説社会編より

地図の有効な活用

3・4年

地図や各種の具体的資料を効果的に活用し・・・

5年

地図や地球儀、統計などの各種の基本的資料を効果的に活用し・・・

6年

地図や地球儀、年表などの各種の基本的資料を効果的に活用し・・・

中学校

地図の読図や作図などの学習を通して・・・

都道府県の学習

3・4年

47都道府県の名称と位置

4年生までに習得した都道府県名と位置がその後の学習において大いに役立つ

中学校

日本の様々な地域（日本の地域構成）
都道府県の名称と位置の他都道府県
県庁所在地